



経営の柱	<b>かしこく</b>	<b>やさしく</b>	<b>たくましく</b>
	基礎基本を身に付け、課題解決に向けて自分で努力できる子	願いや目標の具現に向けて、仲間と関わり、高まり合う子	願いや目標の具現に向けて、工夫し、最後まで粘り強く取り組む子
指導の重点（○学習指導 □特活保健安全指導）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○授業の充実                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的・基本的な内容の確実な定着を図るきめ細かな指導</li> <li>・教科スタンダードの活用</li> </ul> </li> <li>↓</li> <li>「わかった」「できた」「できるようになった」を実感できる授業</li> <li>○自分の考えを適切に話したり書いたりできる子をめざした授業（校内研究）</li> <li>・読むことの実践</li> <li>○本に親しみ、活用する指導と環境づくり</li> <li>□生活習慣の定着                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・めざす姿の明確化</li> <li>・自分を見つめる指導</li> <li>・発達段階に応じた「あじみそ」の指導</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○互いに高め合う学習集団づくり</li> <li>・考えや思いを交流し、さらに高め合う場や活動の工夫（ペア交流やインタビュー活動）</li> <li>○愛郷心を育む郡上学の推進</li> <li>・地域から学び、地域の一員としての自覚を高める</li> <li>□集団の育成                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・人権を大切にし、いじめは絶対に許さない指導の徹底</li> <li>・互いの良さを認め合い、仲間とともに取り組む価値や喜びを味わわせる指導</li> <li>・スマイルレターの効果的活用</li> <li>・意図的な児童会委員会活動・北っ子班活動の充実</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○家庭学習指導の充実</li> <li>・確かな学力の定着に向けて粘り強く、最後までやり切る力をつける指導</li> <li>・家庭学習がんばり週間の指導</li> <li>□集団の育成                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分たちで課題・問題を見つけ、解決のために自分たちで取り組んでいく力を育てる指導（学級、児童会活動）</li> <li>・自分たちで「できた」、みんなでやれて「よかった」を味わわせる指導</li> <li>・意図的な学級での話し合い活動の工夫</li> </ul> </li> <li>□安心・安全への指導                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校生活、登下校時の安全</li> <li>・KYTの取組</li> </ul> </li> </ul>
評価と改善	<p>PDCAサイクルを活用した学校経営</p> <p>① 年2回（7月、12月）の自校評価、児童アンケート、保護者アンケートの実施【Check】</p> <p>② ①の評価・アンケートの結果から学校評価委員会を開催し、振り返りをもとに、新たな取組へ【Action→Plan→Do】</p>		

職員の構え	<p>熱意と使命感を持った職員集団（チーム北小）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「子どもたちを伸ばす」「子どもたちのために」という意識～教師としての使命感（子どもと共に）</li> <li>○「授業で勝負」「学級経営で勝負」～自己研鑽・研修</li> <li>○何でも相談し、組織で動ける職員集団～情報共有・共通理解・共通実践・協働実践（仲間と共に）</li> <li>○家庭や地域との協働～地域への感謝の心・地域から学ぶ・地域への貢献（地域と共に）</li> </ul> <p>勤務の適正化：「スマイル8」「スマート18」の徹底</p>
-------	--

